

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。	
				他社部品手配	取付キット類				注意事項
					型番	主な付属品	希望小売価格 (税込)		
H17/5~H19/9	S320G系 S330G系	オーディオレス車 (ラジオなし)	[2D]	必要 注15	KY-10P [Ⓞ]	注7	1,650円	注5,16,17	
		純正1DINラジオ付車 注12	[2D]		KY-10P [Ⓞ]	注7	1,650円	注5,16,17	
		純正2DINラジオ付車 注13	[2D]		KY-10P [Ⓞ]	注7	1,650円	注5,16,17 18	
		純正ワイドナビ付車 注14	[W2D]		RD-N001 + KY-10P [Ⓞ]	注4	4,400円 + 1,650円	注4,5,22	
			[2D]		KK-Y40D II [Ⓞ]	注9	2,750円	注5,11,18 19	

- (注4) ワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）は、電源ケーブル RD-N001（希望小売価格4,400円、税込）、および配線キット KY-10P[Ⓞ]（希望小売価格1,650円、税込）使用で取付けが可。但し、電源ケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912Ⅲ/RW920-DC等）の場合、RD-N001は不要です。
- (注5) 車両側にリアスピーカー用の配線がないため、同梱の6Pコネクタは使用しません。
- (注7) KY-10P[Ⓞ]には配線コネクタ（10P/6P）が同梱されています。
- (注9) KK-Y40D II[Ⓞ]には窓口左右の隙間を埋めるパネル（L、R）、配線コネクタ（10P/6P）等が同梱されています。
- (注11) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キット KY-10P[Ⓞ]（希望小売価格1,650円、税込）を使用して取付けることも可能です。
- (注12) メーカー標準の1DINラジオおよび、ディーラーオプションの1DINラジオ付車の場合（純正ブラケットとパネルL、Rを使用して取付けます）。
- (注13) ディーラーオプションの2DINオーディオ付車の場合（純正ブラケットとパネルL、Rとスペーサーブラケットを使用して取付けます）。
- (注14) ディーラーオプションのワイドナビ付車の場合。
- (注15) オーディオレスで純正ラジオが非装備の場合は、純正ブラケットが装着されていないため、純正1DINオーディオ取付キット（999-00010-E5-015）の購入が必要です（取付ける場合は、純正取付キットに同梱のパネルL、Rとブラケットを使用して取付けます）。
- (注16) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口車用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は純正エクステンション（パネルL、R）は使用しません。
- (注17) ワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）の取付可否は未調査で不明です……純正ワイドナビ取付キット（999-00010-E5-013）を購入すれば取付可能と推測されます。
- (注18) 少し奥に引っ込んだ取付けになります（但し、純正スペーサーブラケットを使用するため、窓口周囲に隙間はあきません）。
- (注19) KK-Y40D II[Ⓞ]に同梱のパネル（L、R）の取付けは、上段側の1点止めになります。また、取付ける場合は純正ブラケットとスペーサーブラケットを使用して取付けます。
- (注22) AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wにはダイレクト接続コネクタが同梱されていますが、オプション用5Pコネクタがダイレクト接続できず、車速信号、パーキングブレーキ、バック信号の各線を接続するには配線加工や延長等が必要となるため、同梱のダイレクト接続コネクタの使用は推奨できません。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（CE）
[P]	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン配線との接続が可能であることを表します。
--	--

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

